

高信頼性ICタグ

RFIDは小さなものを認識するものです

確かにバーコードは優れた認識技術です。今発明者が生きていればノーベル賞と思います。これだけシンプルで低価格で信頼性よく実用化出来た技術は他にありません。

宇佐美光雄は「パウダーチップ」の発明者ですが、一度もバーコードをけなしたことはありません。むしろ尊敬しています。但し、RFIDもバーコードもすべてを満足する技術ではないという認識がございませう。最後は無線システムが全てを満足する時代がくるかもしれませうがまだまだです。

でも、逆の意味ですが、安易にバーコードを選択することも当面はよく配慮していきたいのです。小さなところで使えるのはRFIDではないでしょうか。たとえば、小さな領域に2次元バーコードを取り付けても100%読めるでしょうか。スーパーマーケットで何回もバーコードが読めないこと経験していませんか。

光り物はよごれ、影、反射など強敵があります。ましては位置合わせのストレスがまん延しています。別にRFIDの輻輳制御に期待する前に、RFIDはこのストレスから解消出来るのです。人間を大事にしたいですね。